

# FlexibleEntry® リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



## FlexibleEntry Ver2.1の変更点は次の通りです

### 1. 追加機能および改善点

- ①View表示機能の追加
- ②入力タイプ「項目結合」の追加
- ③参照リスト表示機能の追加
- ④その他改善

### 2. 不具合の改善

### 3. 注意事項

- ①クライアントPCの推奨環境
- ②様式作成における注意事項

## 1. 追加機能および改善点

### ①View表示機能の追加

これまで複数の様式情報を跨って検索・表示することが出来ない課題を改善し、複数の様式情報を横断的に検索して表示可能となるView表示機能を追加しました。

様式作成担当は、様式登録機能に追加されたView様式の登録機能にてViewの表示内容を定義することで、表示内容を開発なしで作成することが可能となります。詳細は次の通りです。

- ・新規追加機能のView様式登録画面を利用して、View表示対象の情報様式（複数可）、Viewの表示対象項目を選択可能
- ・View検索画面の検索キー、検索の表示項目を定義可能
- ・ロール単位で、Viewの表示対象項目、検索キー、検索の表示項目の個別定義を可能
- ・View様式作成後の表示内容、レイアウトの変更は可能

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



業務担当者は、登録情報機能や進捗管理機能からView情報の照会が可能となります。詳細は次の通りです。

- ・新規追加機能のView検索画面を利用して、View様式で登録した検索キーでViewの検索結果を一覧で表示可能
- ・View検索結果の一覧をCSVファイル形式で出力可能
- ・新規追加のView情報画面にて、View様式で定義したレイアウトでView情報を表示可能
- ・View情報画面とViewを構成する登録情報画面の表示切替が可能
- ・登録情報の変更による関連するView情報の自動更新

### ②入力タイプ「項目結合」の追加

項目の入力タイプに、複数の項目を結合して表示を可能とする「項目結合」を設定可能とすることで、検索画面や登録情報画面に表示する項目の表示内容の組み合わせができ、情報の一元参照が可能となります。また、項目結合時、四則演算も可能であるため、簡易な計算機能が実現できます。詳細は次の通りです。

- ・様式登録の項目編集時、新たな入力タイプである「項目結合」が利用可能
- ・入力タイプ「項目結合」を選択時、新規の項目結合設定画面が表示され、結合する項目、区切り文字、計算有無や計算条件の入力が可能
- ・登録情報画面で情報入力をして保存時に、項目の結合結果または計算結果が表示
- ・項目結合の項目は、既存のテキストボックスの項目と同様、CSV出力、Excel帳票
- ・出力や検索キー、検索項目の設定が可能

### ③参照リスト表示機能の追加

参照リスト表示機能により、複数の登録情報や項目を1画面でリスト形式に表示することが可能となり、サマリー情報として柔軟に設定・表示できるようになりました。詳細は次の通りです。

- ・様式登録画面にて「参照表示リスト追加」ボタンが新規追加
- ・参照表示リストの定義で、参照する情報の様式や参照する項目、検索キーの設定を可能
- ・登録情報画面にて、参照表示リストは表形式で表示され、各行の検索ボタンを利用して、参照する情報を検索して表示可能
- ・参照リストの表示情報はリスト形式の項目と同様にCSV出力、Excel帳票出力を可能

### ④その他改善

#### ◆検索機能改善

- ・リスト内の項目も検索キーとして設定可能とするように検索範囲の拡充
- ・日付の検索キーについて、起点・終点のみを指定時の範囲検索機能追加

#### ◆画面表示色の改善

- ・様式登録画面とView様式登録画面の背景色を変更し、CSSの修正で背景色を変更可能

#### ◆定義情報検索の参照元拡張

- ・これまで登録情報画面で、Base以外あり様式の登録情報の検索ができない(定義情報の参照元になれない)課題を改善し、Baseのみ情報・Base以外情報ともに検索を可能

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



### ◆アラーム設定条件改善

- ・タスクの未完了アラーム設定条件の日付項目について、定義情報で設定した参照元の項目も設定を可能

### ◆タスク履歴とアラーム履歴の呼出画面の改善

- ・登録情報の進捗管理画面に、アラーム一覧表示とタスク一覧表示のボタンを追加して、タスク履歴とアラーム履歴画面へ画面遷移を可能

### ◆Base以外あり様式の登録情報作成時における様式選択画面表示の改善

- ・Base以外あり様式の登録情報の作成時、様式選択画面に様式選択の非対象となるBase様式名を表示しない改善

### ◆Baseのみ様式の登録情報作成時における様式選択画面表示の改善

- ・Baseのみ様式の登録情報の作成時、様式選択画面を表示せず、直接登録情報に画面遷移する改善

### ◆登録情報コピー時の管理番号項目の改善

- ・これまで、登録情報をコピーすると管理番号もコピー対象としていたが、自動払い出しの管理番号項目をコピー対象外とするように改善

### ◆ユーザ定義項目における入力ガイドのツールチップ表示の改善

- ・ユーザ定義項目における、登録情報の入力ガイドのツールチップ表示の不要文言を削除

### ◆検索上限オーバー時のメッセージ改善

- ・登録情報検索のヒット件数が上限値オーダ時の表示メッセージ見直し

## 2. 不具合の改善

- FE2.0\_0001 : 組織名に&を入力時の表示メッセージの不備改修
- FE2.0\_0002 : API連携時レスポンスパラメータはNull返却の場合、JSONデータ更新時の不要のクリア処理を実施しないように改修
- FE2.0\_0003 : ワークフローの並列タスクを順次差戻し実施時の動作不備を改善し、実施タスクを正しく遷移されるように改修
- FE2.0\_0004 : テキストエリアの桁数チェック処理について、サーバ側をクライアント側に合わせて、改行を含めてチェックするように改修
- FE2.0\_0005 : ワークフローの並列分岐内条件分岐を設定する場合、初回登録時、タスクの自動完了は実行されない不備の改修
- FE2.0\_0006 : 親情報が複数ある場合、特定の条件でリレーションツリーの表示不備の改修
- FE2.0\_0007 : リレーションツリーに登録した様式について、情報名に重複がある場合、リレーションツリーの表示不備の改修
- FE2.0\_0008 : API連携で登録情報の更新時、値がNullの不要の項目更新が混入されている不備の改修

### 3. 注意事項

#### ①クライアントPCの推奨環境

- ・OS: Windows7以降
- ・ブラウザ : IE11、MS Edge、FireFox (Ver34以降)
- ・解像度 : 1280×1024以上

#### ②様式作成における注意事項

クライアント側の画面描画性能を保つため、以下の標準範囲内で登録情報やView情報の様式作成を推奨します。下記の標準範囲を超えて業務を行う場合は、別途、性能のチューニングが必要となります。

##### ②-1 様式作成の標準範囲

- ・タブ数は10個以内、様式全体の項目数は500個以内（セレクト項目は50以内）
- ・表形式（参照リスト含む）は10個以内（カラム数は合計で100以内）、表の行数の平均は50以内、最大は200行まで
- ・項目間制御（セレクト、固定値、非活性、条件必須）は50個以内（表内、表外含む）

##### ②-2 登録情報とViewの検索画面の標準範囲

- ・検索キーは10個以内（参照項目は5個以内）
- ・部分一致の検索キーは3個以内
- ・検索結果一覧の表示カラムは30個以内

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



### ②-3 様式階層の標準範囲

- ・様式階層は5階層以内（ツリー表示のオーダ数は100以内）

### ②-4 ワークフローの標準範囲

- ・メインステータスは10個以内
- ・タスクの総数は200個以内
- ・アラームの条件数は10個以内

### ②-5 View様式の標準範囲

- ・Viewを構成する情報は5個以内
- ・Viewの表示項目は100項目以内

### ②-6 権限ロールの標準範囲

- ・ロール数は10個以内